

## (8) スポーツ活動

### ① 生涯スポーツの推進

より多くの人々が広くスポーツと関わることができるようにするため、総社市体育協会や総社市体育指導委員協議会等の関係機関と連携して、市民総合スポーツ祭、各種スポーツ教室、わくわくフェスティバル、そうじゃ吉備路マラソン等の事業を行っています。

市民が主体性をもって生涯スポーツの推進に取り組むために、体育協会やスポーツ少年団、総合型スポーツクラブに対して事業を委託したり個々の団体の活動を支援したりしています。

今後は、スポーツとの関わりにより、出会い・交流・歴史・文化および自然環境とのふれあいを楽しみ、生きがいをもって質の高い生活を送ることができるようにするため、競技団体や専門機関と連携を図りながら、既存の事業の普及・充実に努めるとともに、新たなプログラムの開発に取り組んでいく必要があります。

また、市民が主役となってさまざまな取組ができるよう、体育協会、スポーツ少年団、総合型スポーツクラブ等への支援・育成を継続して行っていく必要があります。



写真12 2011 そうじゃ吉備路マラソン



写真13 雪原体験（きよねスポーツクラブ）

## ② 世代に応じたスポーツ活動の展開

各ライフステージに応じた運動・スポーツへの関わり方を検討し、イベント等の開催だけでなく、各種スポーツ教室の開催や指導者とスポーツボランティアの育成・確保、各種情報の発信が必要です。

## ③ 競技力の向上

競技力の向上には、体育協会や学校との連携が不可欠です。現在、体育協会やスポーツ少年団への支援、全国大会出場者への激励金の交付等を行っています。

今後、さらに体育協会や学校との連携を密にするとともに、指導者を育成・確保することと、活用していくことが必要です。